

2026 春闘速報

石狩地域2026春季生活闘争闘争委員会

2026年 8月 3日発第22号 発行責任者 山口裕一 Tel011-210-1212 Fax011-210-0606

「誰もが時給1,300円」の早期実現を！

— 北海道労働局前「昼休み集会」を開催 —

7月28日、連合北海道は2026年度北海道地方最低賃金審議会（以下、最賃審議会）の改定審議が本格的に始まることから、北海道労働局前で「昼休み集会」を開催しました。集会では中央の目安審議が最終局面を迎え、北海道においても目安伝達後に本格的な金額審議が行われることから、最低賃金をめぐる情勢や労働者側としての審議における姿勢を共有し、大幅引き上げに向けた意思統一が図られました。

冒頭、主催者を代表して河野最賃対策委員長（連合北海道副会長）は、「現在、中央の議論が大詰めを迎えている。最低賃金の引き上げは北海道で働くすべての人の未来を左右する大変重要な議論。連合北海道は誰もが安心して働き、生活できる賃金水準の実現をめざし、審議会に対し物価上昇を上回る大幅な引き上げと早期発効を強く求める。本集会は働く者の切実な思いを届ける場でもある。最後まで力をあわせましょう」と呼びかけました。

つづいて、山田最賃対策事務局長（最賃審議会労働者代表委員）が、「最賃全国平均1,500円達成が2030年代前半まで後退（骨太の方針2026）したことの影響は少なからずあると想定される」と情勢を説明した上で、北海道の最賃改定に向けては「明日以降の専門部会で目安伝達が行われ本格的に金額審議が始まる。早期に1,300円以上引き上げを目標にまずは全国平均と同水準めざして審議にあたる」と説明しました。



最賃全国平均55円引き上げ！

中央最低賃金審議会が目安が答申

北海道最低賃金改定審議が本格化！Bランク北海道は56円

7月28日、中央最低賃金審議会は今年度の地域別最低賃金改定の目安について、Aランク54円、Bランク56円、Cランク56円とした。仮に目安どおりに各都道府県で引き上げが行われた場合、全国加重平均で55円・4.9%となり、昨年につぎ過去2番目の引き上げ額となる。